

## 柔道整復科

## 骨折理論（下肢）

対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	杉本知			実務 経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務あり）				

## 授業概要

部位別の具体的な外傷の成り立ちや施術方法について学びます。

## 到達目標

柔道整復施術の観点から下肢の骨折に対して、部位別に具体的な外傷の発生機序、症状（一般外傷症状・固有症状）、病態や整復・固定・後療法などの施術の判断や方法に至るまでの注意事項を機能解剖から導き出せることを到達目標とする。

## 授業方法

下肢を中心に骨傷害としての骨折を学ぶ上で必要な機能解剖を教えるとともに、骨折の発生機序、症状、骨片転位、整復、固定、後療法、全体のプログラム、指導管理、予後を臨床現場から考える注意事項を踏まえて教授する。

## 成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

## 履修上の注意

実技的要素が高く卒業後は患者の体を扱うため、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視するとともに授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。

## 教科書教材

教科書（柔道整復理論-社団法人全国柔道整復学校協会監修-）に準拠する。

回数	授業計画
第1回	下腿骨近位端部骨折①
第2回	下腿骨近位端部骨折②
第3回	下腿骨骨幹部骨折①

## 柔道整復科

## 骨折理論（下肢）

第4回	下腿骨骨幹部骨折②
第5回	下腿骨遠位端部骨折①
第6回	下腿骨遠位端部骨折②
第7回	下腿骨遠位端部骨折③
第8回	足根骨骨折①
第9回	足根骨骨折②
第10回	足根骨骨折③
第11回	中足骨骨折①
第12回	中足骨骨折②、足趾骨骨折
第13回	疲労骨折
第14回	半期の総括①（下腿骨近位端部骨折～下腿骨遠位端部骨折）
第15回	半期の総括②（足根骨骨折～足趾骨骨折）